

熊本

市区町村名	木の名前	木の画像	花の名前	花の画像	コメント・備考	入力日
合志市	クヌギ		かすみ草		【クヌギ】「国木(クニギ)」からきたとの由来もある落葉樹で、夏は木陰で憩いの場を与え、秋は子どもたちに夢(遊び・どんぐりコマなど)を与え、冬は落葉し温もりの場を提供してくれる、合志市にふさわしい木です。カブトムシやクワガタが集まり、どんぐりが採れ、葉っぱは腐葉土に活かされ、しいたけの原木(ほだ木)にもなる機能性に富んだ木です。	2007/10/29
					【かすみ草】 花ことばは「深い思いやり、清らかな心・恋」、英語で「Baby's breath(ベイブリーズ・ブレス)=赤ちゃんの吐息」といい、子育て支援日本一のまちづくりをめざす合志市にとってふさわしい花です。 細く、繊細な小枝に無数のかわいらしい白い小花をつけ、花束や、フラワーアレンジメントなどの切り花では、名脇役としておなじみです。	
長洲町	くろがねもち (通称 もちの木)		金魚草		第36回全国植樹祭を記念して活力ある、かおり高い文化産業都市づくりをめざす長洲町にふさわしい、町の木、町の花を制定し、郷土美に対する町民の意欲を高めるため制定した。	2007/10/29
城南町	榎		菊			2007/10/29
宇土市	キンモクセイ		アジサイ			2007/10/29
天草市	なし		なし			2007/10/29
高森町	ヤマザクラ		ヒメユリ			2007/10/29
産山村	クヌギ		ヒゴタイ			2007/10/30
苓北町	つばき		ハマユウ		【つばき】 つばきは、苓北町の山野のいたるところに自生し、風害、潮害に強く、円錐・半円形の自然樹形の美しさが見られます。原生は「やぶつばき」といわれ、冬から春にかけて次々に赤い花を咲かせ、その実(葉)は食用油又は髪油として古くから庶民生活の中に生きつづけてきました。	2007/10/30
					【ハマユウ】 ヒガンバナ科に属し、常緑多年草であるハマユウは、苓北町に多く自生しており、なかでも雲仙天草国立公園に指定されている富岡半島の西海岸には群落しており、潮騒に揉まれながら生き生きと南国情緒を彩っています。	
南関町	檜		つつじ			2007/10/30
小国町	杉		エビネ			2007/10/30
富合町	もくせい		菊			2007/10/31

氷川町	梨		桜		<p>「梨」は、熊本県における「梨の発祥地」として有名で、100年以上の歴史の中では、天皇陛下に献上されたこともある特産品です。 氷川町の基幹作物として、多く栽培されており、全国的にも「吉野梨」のブランド名は有名です。</p> <p>「桜」は、日本を代表する花であるとともに、氷川町の町民に愛され親しまれてきた町を代表する花です。 また里山から平野部にいたる各所で見ることができ、開花時期には花見や「桜」を銘うったイベントが実施されています。</p>	2007/11/1
多良木町	櫟		れんげつつじ			2007/11/1
津奈木町	杉		つわぶき		<p>住みたくなる町づくりとして「緑と彫刻のあるまち」を推進しております。町中央にそびえる重磐岩(岩山)を中心につなぎ美術館及び野外彫刻15体を散策するウォーキングルートをお楽しみください。</p>	2007/11/1
大津町	杉		つつじ		<p>町木「杉」 町花「つつじ」 大津町は、熊本市と阿蘇山の間に位置し、阿蘇外輪山西部に連なる広大な森林・原野とゆるやかに広がる畑地帯、白川の豊かな流れによって出来た肥沃な水田地帯を形成しています。国道、空港、鉄道、高速道等近くに擁し交通条件に恵まれた田園産業都市です。</p>	2007/11/6